



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月17日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 サッポロドラッグストア
コード番号 2786 URL <http://www.sapporo-drug.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富山 浩樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 高野 徹朗

四半期報告書提出予定日 平成28年6月20日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 011-771-8100

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年2月16日～平成28年5月15日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	16,107	22.3	250	326.1	237	291.2	147	311.2
28年2月期第1四半期	13,173	3.5	58	△49.4	60	△44.6	35	△50.6

(注)包括利益 29年2月期第1四半期 150百万円 (336.7%) 28年2月期第1四半期 34百万円 (△52.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	32.17	—
28年2月期第1四半期	9.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	29,915	7,821	26.0
28年2月期	29,012	7,795	26.7

(参考)自己資本 29年2月期第1四半期 7,785百万円 28年2月期 7,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	27.00	27.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年2月16日～平成29年2月15日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,700	14.2	510	4.3	490	0.5	300	1.6	65.29
通期	68,500	9.1	1,180	12.9	1,150	13.1	600	15.3	130.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期1Q	4,742,000 株	28年2月期	4,742,000 株
29年2月期1Q	147,398 株	28年2月期	147,398 株
29年2月期1Q	4,594,602 株	28年2月期1Q	3,854,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は[添付資料]3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年2月16日～平成28年5月15日)におけるわが国経済は、政府による経済政策等を背景に、緩やかな回復基調にあるものの、消費者物価の上昇や株価の下落、円相場の不安定な動き等により、企業収益にも陰りが見られ、個人消費の回復も足踏み状態となり、先行き不透明な状況で推移しました。

ドラッグストア業界におきましては、小売業全体での業種・業態を超えた激しい競争や企業の生き残りをかけた統合・再編の動きが活発化しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは「健康で明るい社会の実現に貢献する」を経営理念に掲げ、その実現に向けドラッグストア4店舗を新たに开店し、平成28年5月15日現在の店舗数は178店舗となりました。

当社グループでは、今後とも継続的に成長し続けるため、以下の戦略を積極的に推進しております。

(積極开店戦略)

訪日観光外国人の増加にともなうインバウンド需要を取り込むため、インバウンド向けの店舗を4店舗开店し、うち1店舗は当社グループとして初めてとなる北海道外直営店舗を沖縄に开店いたしました。

また、さらなる新規开店に備えるため、大量の商品を取り扱える新物流センターを稼働させる一方、新卒者を中心に積極的な人員確保に努めました。

(差別化戦略)

当社グループのストアブランドをより明確に確立するため、店舗名を「サッポロドラッグストア」から永年広く親しまれている愛称の「サツドラ」へ変更するとともにロゴマークも刷新いたしました。

また、当社でしか購入できない当社開発プライベートブランド商品の認知度向上を図るため、テレビ等での商品広告と売場での商品展開を連動させるなど、販売促進を積極的に実施いたしました。

(低価格戦略)

お客さまに毎日安心してお買い物していただくため、エブリデー・セイム・ロープライスの実現を目指し、「サツドラマンスリー」(販促冊子)の月間特売商品に加え、新たに数ヶ月間に渡って特売商品を展開する「サツ安超プライス」を導入いたしました。

また、昨年7月より実施した「食品72円均一セール」をチラシ販促の目玉企画として継続し、お客さまから大変ご好評をいただいております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は161億7百万円(前年同期比22.3%増)、営業利益は2億50百万円(同326.1%増)、経常利益は2億37百万円(同291.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億47百万円(同311.2%増)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

当社は平成28年4月6日開催の取締役会において、平成28年8月16日(予定)を期日として、当社単独による株式移転により純粋持株会社(完全親会社)である「サツドラホールディングス株式会社」を設立することを決議し、平成28年5月13日開催の第34期定時株主総会において承認されたことを経て、持株会社体制に移行する予定であります。

これにより、当社株式は平成28年8月10日に上場廃止、「サツドラホールディングス株式会社」株式が同月16日に株式会社東京証券取引所第一部及び証券会員制法人札幌証券取引所本則へ上場を行う予定であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、299億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億3百万円増加となりました。その主な要因は、当第1四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより売掛金が2億50百万円、また新規出店などにより商品が5億28百万円それぞれ増加したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、220億93百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億76百万円増加となりました。その主な要因は、当第1四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったことなどにより、短期借入金が16億50百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）が7億7百万円それぞれ減少したものの、買掛金が34億21百万円増加したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、78億21百万円となり、前連結会計年度末に比べて26百万円増加となりました。その主な要因は、配当金の支払により1億24百万円減少したものの、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により1億47百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月24日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月15日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,289	2,311
売掛金	1,017	1,267
商品	6,953	7,481
その他	948	764
流動資産合計	11,209	11,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,976	5,974
土地	5,557	5,557
その他(純額)	1,288	1,523
有形固定資産合計	12,822	13,055
無形固定資産	272	274
投資その他の資産		
その他	4,661	4,718
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	4,643	4,700
固定資産合計	17,738	18,029
繰延資産	64	60
資産合計	29,012	29,915

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月15日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月15日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,295	9,717
短期借入金	1,650	-
1年内返済予定の長期借入金	2,606	2,468
未払法人税等	379	106
賞与引当金	174	314
その他	1,695	1,641
流動負債合計	12,803	14,248
固定負債		
長期借入金	6,809	6,239
退職給付に係る負債	335	343
資産除去債務	309	312
その他	960	948
固定負債合計	8,413	7,845
負債合計	21,216	22,093
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,405	1,405
資本剰余金	1,447	1,447
利益剰余金	5,000	5,023
自己株式	△60	△60
株主資本合計	7,791	7,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	3
退職給付に係る調整累計額	△37	△33
その他の包括利益累計額合計	△33	△30
非支配株主持分	37	36
純資産合計	7,795	7,821
負債純資産合計	29,012	29,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月16日 至平成27年5月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月16日 至平成28年5月15日)
売上高	13,173	16,107
売上原価	10,034	12,266
売上総利益	3,138	3,840
販売費及び一般管理費	3,080	3,590
営業利益	58	250
営業外収益		
固定資産受贈益	17	7
その他	17	10
営業外収益合計	34	18
営業外費用		
支払利息	26	22
開業費償却	4	4
その他	1	3
営業外費用合計	32	31
経常利益	60	237
税金等調整前四半期純利益	60	237
法人税等合計	28	91
四半期純利益	31	146
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	35	147

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月16日 至平成27年5月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月16日 至平成28年5月15日)
四半期純利益	31	146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
退職給付に係る調整額	1	3
その他の包括利益合計	2	3
四半期包括利益	34	150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38	151
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年2月16日 至 平成27年5月15日)

当社グループは「小売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年2月16日 至 平成28年5月15日)

当社グループは「小売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。